

鳥海イヌワシみらい館通信

Vol,48 2024年 冬春号



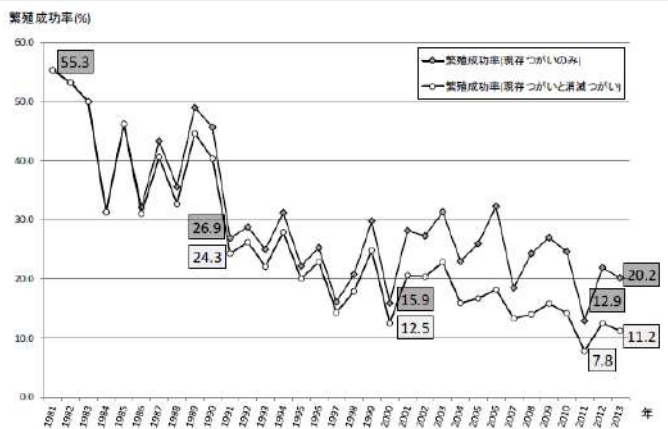
鳥海イヌワシみらい館
マスコットキャラクター
「ワッジーくん」



特集「イヌワシ生息地拡大に向けた全体目標とは？」
とびしまんちゅ流鳥見のススメ⑦「ベスト・シーズン」

「ハヤブサ」3月 山形県酒田市 撮影：渡会様

”イヌワシ 生息地拡大に 向けた全体**目標**”とは？



(引用: 日本イヌワシ研究会 報道発表資料 2015.3.3)

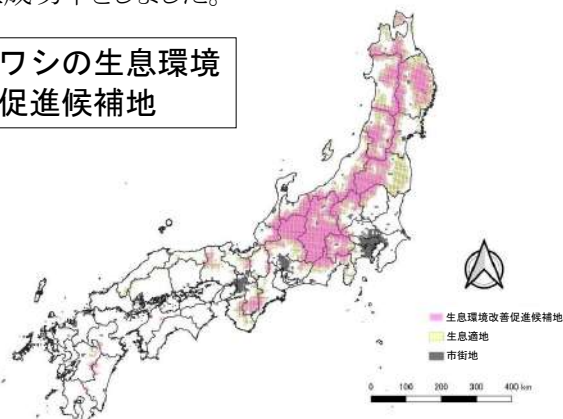
具体的な目標数値

全国の目標として、つがい数と繁殖成功率を設定し、それを基に地域ブロックごとの目標を設定しました。※目標値算出方法の詳細は環境省ホームページをご覧ください。

令和2年度現在、全国で確実に生息が確認されている174つがいと、生息が強く推定された32つがいを加え、**206つがい**を全国の目標つがい数としました。

また、個体群存続可能分析(PVA)によって100年後もつがい安定的に維持されることが確認された**繁殖成功率36.17%**を目標繁殖成功率としました。

イヌワシの生息環境 改善促進候補地



(引用: 環境省 報道発表資料 2021.8.19)

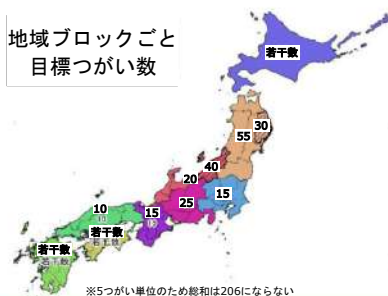
1996年に策定された「イヌワシ保護増殖事業計画」では「本種が自然状態で安定的に存続できる状態」であることが事業の目的とされています。しかし、イヌワシ生息地におけるエサ動物や採餌場の減少など様々な要因により、つがい数の減少・繁殖成功率の低下が続きました。

2015年に策定された「イヌワシ保護増殖事業マスタープラン」においては、保護増殖事業計画に示された事業内容を推進するため、より具体的な事業内容とその進め方等が記述されています。その中で、「本来は具体的な数値目標とその達成時期を設定するのが望ましいが、現時点の知見では極めて困難」としたうえで、「10年後の新たなマスタープラン策定時には、目標とする個体数や繁殖成功率等の具体的な数値目標を設定できるようにする」とされました。その後、知見を集積しながら検討を重ねた結果、4年前倒しで2021年8月に「イヌワシ生息地拡大・改善に向けた全体目標」が策定されました。

全国の目標つがい数
206

全国の目標繁殖成功率
36.17%

地域ブロックごと
目標つがい数



※5つがい単位のため総和は206にならない

地域ブロックごと
目標繁殖成功率



※北海道、四国、九州エリアは目標つがい数が若干数のため未設定

(引用: 環境省 報道発表資料 2021.8.19)

全体目標を踏まえた今後の展望

全体目標では、目標達成を効果的にすすめるためのツールとして、北海道と沖縄を除く地域で、イヌワシの生息環境改善促進候補地も抽出しています。

これらのデータを活用しながら、採餌環境の改善や、再生可能エネルギー等のセンシティブリティマップの改定など広く活用されることを期待しています。

庄内の動物情報 ㊦ 一十一

年が明けても寒気が弱いまの庄内地方でしたが、他の地域を見れば北海道北地域や関東地方などでは大雪となったり、いつもとは違って寒波に見舞われた地域もあったようです。雪が少なく”助かった”とは言いきれないもやもやした気分ですね。皆さんのお住いの地域の自然情報をmoukin@raptor-c.comまでお寄せください。



2024/1月「マガン」酒田市
冬の最上川では、朝早くに行くと、採餌に行く前の水鳥たちを多く観察することができますが、ハクチョウたちに交じて1羽、若いマガンがいたそうです。
撮影：佐原弘樹様



2024/1月「シジウカラ」酒田市
鉛色の冬空に、翼上面の緑色が美しく栄えます。シジウカラは一年中私たちにその姿を見せてくれて、なんだかほっとしますね。
撮影：たちん様



2024/1月「オオタカ」鶴岡市
市街地の立ち枯れの枝をふと見ると…おや？オオタカではありませんか。こんなところで出会えるとは嬉しいですね。
撮影：毛呂様



2024/2月「ノスリ」鶴岡市
おや？今度は同じ枝にまた違う猛禽類が…「オレあず〜っとここを見張って来たんだあ！」猛禽類にとってはお気に入りの場所のようです。
撮影：毛呂様



2024/2月「トビ」鶴岡市
愛を誓う2羽の姿が…ここは猛禽ドキュメンタリーの舞台。次はどんな猛禽がどんな行動を見せてくれるのか、楽しみです。
撮影：毛呂様



2024/1月「オジロワシ」鶴岡市
「オジロワシが来たぞ〜！」で有名な庄内地方の観察スポットも、今は”つわものどもが夢のあと”となっていることでしょう。
撮影：宇佐美様

全国の動物情報 ㊦ 一十一



2024/1月「マンサク」神奈川県
今年はふわふわの蕾が暑そうですが、あれ？関東地方はそんなことは無くて厳冬だったかも？地方ごとの気候もあてにならない今シーズンは、これから訪れる開花期がどうなるか気になりますね…
撮影：こまたん 土屋様



2024/1月「オオカラモズ」宮城県
宮城県でも珍しい迷鳥だという事ですが、体長30cmもあって普段よく見るモズの1.5倍程の大きさがあるようです。見たらきっと驚きますね。
撮影：とし様



2024/2月「ハクガン」秋田県
今シーズンは各地ガン類もよく観察できたようです。ただこの激しい寒暖を繰り返す気候は、野生動物たちにとっては悩ましいのではないかなあ。
撮影：後藤勇様

"とびしまんちゅ流"鳥見のススめ



楽しく、そしてより良い鳥見をするための「小さな親切、大きなお世話」な”ひとり言”です(^;Have a nice Birding!

第7回「ベスト・シーズン」

当然だが、ここでクイズ！(^;「氷が溶けると水になる」。では、「雪が溶けると何になる？」……そう、「春になる！」＼(o)／記録的な暖冬も終わりを告げようとしている。確かにこれほどまでに暖かく、雪が降らなかった年はないだろう。異例中の異例、気持ち悪いくらいで、溶けるほどの雪がなくても春になる(^;

春になるとやってくるのが夏鳥！小中学校の卒業式の頃には、夏鳥のトップバッター、イワツバメがやってくる。ゴールデンウィークの頃には、キビタキ、オオルリなどもやってきて、一気に夏鳥オンパレード！おらいの島「飛島」も大賑わい！5月は一年で一番いい時期に当たるだろう。しかし、筆者はあえて「ベスト・シーズン」という言葉は使わないことにしている。何故か？それは「へそ曲がり」だから(^;

いやいや、鳥によっていい時期はビミョーに？違うし、人それぞれ「どんな鳥」を、そして「どんなシーン」を見たいのかが違うので、一緒くたに「いい時期」は述べられないのが理由だ。具体的な種名を挙げて「〇〇〇〇のベスト・シーズン」ならまだしも、「夏の北海道のベスト・シーズン」とか、「飛島のベスト・シーズン」というのは、ちょっと間違っている気がするし、具体的な種名を挙げて、それを見たい撮りたい人が求愛給餌を希望しているのか？育雛を希望しているのか？木の実をついばんでいるところを希望しているのか？どんなシーンを希望しているのかで、やはり時期が違うので一概には言えないだろう(と思っている)。

逆に言えば、聞く方は「夏の北海道でヒナ連れのエゾライチョウを見たいのですが、いつがいいですか？」「ヤマヒバリ狙いで飛島に行きたいのですが、いつがいいですか？」などと具体的に聞いた方が、

聞かれた方は答えやすい。もっとも質問する人は(質問するくらいなので)いつでもどんな鳥がどのような感じで見られるのか知らないし、まずは「見られればよし！」的なところがあるんだけんとよお……(^;

ちなみに飛島のベスト・シーズン……いやいや、いい時期は、「鳥がた〜くさんいて、人がいない時！」「じゃあ、それはいつ？」「知やね、ほだな！」それがわかれば、苦労はないはず(^;



秋の飛島の代表格
「ヤマヒバリ」



築川 堅治 (やながわ けんじ)
日本野鳥の会山形県前支部長。
中学二年生よりバードウォッチングを始め、現在はバードウォッチング・ツアーガイドや鳥類調査などを行っている。ライフワークは「飛島」。自称”とびしまんちゅ”春秋の渡りの時期を中心に年間約70日間、飛島に滞在し飛島の野鳥を調べている。著書「日本の離島の野鳥① 飛島」(わたりがらす出版)



Illustrated by Masami Tsuno

©鳥海イヌワシみらい館

編集後記

これまでの経験上もっとも雪の少ない23-24冬期シーズンとなりました。ハクチョウたちの北帰行も例年に比べて3週間も早く始まったり、ウメの開花も早かったようです。これから始まるシーズンにどういった影響が出てくるのかも意識して見たいと思います。令和6年度の鳥海イヌワシみらい館も楽しめるイベントを開催していきたいと思えます。引き続き皆様のご来館・ご参加をお待ちしております。(本間)

編集後記 & 施設情報 鳥海イヌワシみらい館 4月～6月の開館情報

開館時間・・・9:00～16:30

入館料・・・無料

休館日・・・無し

臨時休館日はホームページにてお知らせします。

ホームページアドレス : <https://www.raptor-c.com/>

[f https://www.facebook.com/Raptoreagleraptor](https://www.facebook.com/Raptoreagleraptor)

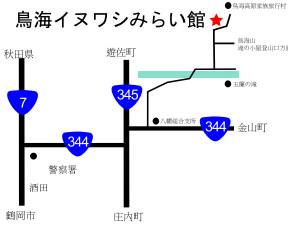
猛禽類保護センター

〒999-8207

山形県酒田市草津湯ノ台71-1

TEL 0234-64-4681 FAX 0234-64-4683

E-mail: moukin@raptor-c.com



鳥海イヌワシみらい館通信
Vol.48 冬・春号

発行: 猛禽類保護センター活用協議会
(事務局 鳥海イヌワシみらい館内)